

第10号議案

社会資本整備総合交付金事業(河川改修)
 一級河川いたくらがわ板倉川 板倉町

着工年度
 評価理由

平成5年度
 再評価後5年経過

1. 事業の目的

本川は板倉町内を流下し、渡良瀬川へ合流する河川延長約4.6km、流域面積53.2km²の一級河川である。標高10m前後の低湿地帯に存在しているため幾度となく洪水被害を受けており、過去に渡良瀬川堤防や土地改良事業による排水路、排水機場などが整備されているが、十分な治水安全度は確保されず、未だ内水被害等に悩まされている。

平成5年度より流域内に建設されてきた板倉ニュータウン地区を含めた板倉川流域全体の治水安全度を向上させ、浸水被害の軽減を図るために本事業により河道拡幅、調節池及び排水機場の整備をおこなう。

平成14年7月9日(台風6号による被害状況)



位置図



2. 事業概要と進捗状況

事業概要

事業場所	いたくらまちおおあざえびせ 板倉町大字海老瀬 ~ いたくらまちおおあざいたくら 板倉町大字板倉	
区分	今回	前回(H17)再評価時
全体事業費	16,500百万円	23,500百万円
全体事業費増減の理由	事業計画見直しによる減少	
事業期間	H5 ~ H25	H5 ~ H25
事業内容	河川改修延長 6,340m 計画規模: 市街地1/30 農地1/10 計画流量 30m ³ /s 調節池容量 77万m ³ 排水機場3基	河川改修延長 6,340m 計画規模: 市街地1/30 農地1/10 計画流量 30m ³ /s 調節池容量 77万m ³ 排水機場3基

事業経緯

年度	主な経緯
H6	河川改修工事着工
H8	南調節池完成
H13	北調節池完成
H18	邑楽東部第二排水機場完成

進捗状況

	全体計画	現在の進捗状況(進捗率)	前回評価時の進捗状況(進捗率)
事業費	16,500百万円	15,243百万円 (92.4%)	12,730百万円 (77.2%)
用地買収	342,000m ²	285,704m ² (83.5%)	265,675m ² (77.7%)
計画延長	6,340m	4,260m (67.2%)	3,690m (58.2%)